

令和6年度第1回瑞浪市図書館協議会 会議録

■日 時：令和6年11月6日（水） 14時00分～15時10分

■場 所：市民図書館 1階 研修室

■出席者（名簿順・敬称略）

《委員》井上 典子、岩島 哲也、岩島 留美子、安藤 徳善、松浦 大哲、永江 美年子、杉山 洋、
岩下 みゆき

《事務局》指定管理者（特定非営利活動法人こまどり会）：安藤 昇（瑞浪市図書館館長）、
今井ほのか（図書館司書）

生涯学習課：加藤 百合子（次長兼課長）、西田 寿恵（課長補佐）、細田 達也（主事）

■内容

1 開会

（会長あいさつ）

2 委嘱状の交付

（机上配布）

3 議題

（1）瑞浪市図書館協議会について

〈事務局より、資料に基づき説明〉

委 員：（意見なし）

（2）令和6年度市民図書館の事業計画の進捗状況について

〈事務局より、資料に基づき説明〉

委 員：イベントの告知方法はどのようにしているか。

事務局：広報等で毎月周知している。

委 員：広報は情報量が多く、図書館部分だけ切り取って読むことが大変である。

事務局：広報とは別に図書館だよりがあるので、図書館を訪れた際に見てもらいたい。

委 員：ぬいぐるみお泊り会とはどのようなイベントか。

事務局：まず、ぬいぐるみと一緒に図書館に来てもらい、おはなし会に参加してもらおう。子どもたちには帰宅前にぬいぐるみを寝かしつけてもらおう。夜にぬいぐるみが館内を探検したり、図書館の仕事を手伝っている様子を写真に収めインスタグラムにアップし、家族と一緒にリアルタイムでぬいぐるみの様子を見てもらうというイベントである。

委 員：YouTube等で配信はしないのか。

事務局：現状、配信はしていないが、今後検討していきたいと思う。

(3) 図書館要覧について

〈事務局より、資料に基づき説明〉

- 委員：市民の自主学習の援助とはどのようなことか。
- 事務局：古文書の研修をしている団体があり、そのような方々に研修室及び資料を無料で貸しており、勉強の手助けをしている。
- 委員：資料内に分室オープンと記載されている箇所があるが、日吉には分室がない。なにかオープンの基準はあるのか。
- 事務局：日吉にも分室を設けたいところだがスペースがない。新しいコミュニティーセンターや公民館には設計の段階で分室を計画している。日吉や稲津は古くからあるので、分室を設ける計画がなかったのではないかと思う。
- 委員：ブックトークについて、具体的になにをしているのか。
- 事務局：直接学校に出向き、その時のテーマに沿った本を10冊ほど紹介し、クラスに置いてきている。明世、釜戸、日吉には毎年行っており、本の貸し出しにつながっている。
- 委員：学校で朝読書を行っているが、まとまった数の本を学校に提供しているのか。
- 事務局：県の図書館で対応してもらっている。相互貸借を月2回しているのので、取り寄せも可能である。
- 委員：貸出ベスト5での結果はどのように分析しているか。
- 事務局：ベスト5にある本は、人気でありすぐに借りられてしまうため、それに該当する本は複数冊取りそろえるようにしている。
- 委員：読書感想文の審査をしていたが、総数が昔と比べて少なくなった。夏休み等は読書の時間を確保できるいい機会だが、図書館にいく生徒は少ない。小中学校と図書館が連携を取ろうとしても中々難しいと思う。そこで司書の方に連携してもらい、学校や図書館をつなぐ場を設けていただくと情報共有ができ、より効果的ではないかと思う。また、市についても読書に親しむイベントを計画する等、連携して取り組んでほしい。
- 事務局：承知した。
- 委員：学校の司書は県か市かどちらで採用されているか。
- 委員：小中学校の場合は、市によって状況が異なっている。概ね非正規の職員が各学校を回っていることが多い。高等学校は県によって異なるが、岐阜県の場合、正規職員は少なく大半は非正規である。

(4) 駅北複合公共施設の進捗状況について

〈事務局より、資料に基づき説明〉

- 委員：駐車場は有料なのか。
- 事務局：現段階では未定である。情報が入り次第共有する。
- 委員：図書館利用とJR等の一般利用で駐車料金を分ける必要があるのではないか。そのような点を踏まえてしっかり検討してほしい。
- 委員：パブリックコメントの状況はどうなっているか。
- 事務局：今後、シティプロジェクト推進課がホームページ等で情報を公開していくことになるが、現在は更新されていない。意見を整理した後に公開されるので、そちらを確認いただきたい。

4 その他

〈事務局より、事務連絡〉

閉会 15時10分